令和６年度　園経営計画　足立区立新田わかば保育園

園長 田澤　尚子

１　園の経営目標

（１）親子が安心して通い、子どもが心身ともに健やかに育つ保育園
（２）地域の子育て支援の拠点として、愛され必要とされる保育園
（３）職員が意欲的に学び、保育を振り返りながら質の高い保育をめざす保育園

２　園の現状

（１）子どもたちは、四季を通じて、園庭や荒川土手、公園で虫・草・花・自然物などに関わり、遊びの中で自然の変化に気づき、生命を大切にする豊かな体験を重ねている。
（２）職員は、子どもたちの興味や関心、探求心、生命尊重の芽生えを育む保育を行っている。
（３）幼保小連携活動として、新田地区８園で施設長、主任、各年齢別会議などの実施、小学校との交流や連携を図るなど、地域全体の保育の質の向上をめざしている。

３　今年度の重点的項目

重点的に取り組んでいきたい事項－１	子どもたちが安心して自分を表現できるようにする。
具体的な取り組み	
項　　目	具体的な内容
（１）子ども一人一人の姿を肯定的に受け止め、自己肯定感を育む。	ア　愛着形成を基盤とし、子ども一人一人が、自分は愛されていることを実感できるよう応答的に関わり、子どもとの信頼関係を築いていく。
（２）職員の人権意識を高める	ア　発達をとらえて一人一人を受け止め、意思を尊重した関わりを行い、子どもが安心できる居場所をつくる。

重点的に取り組んでいきたい事項－２	子どもが主体的に活動し、自発性や探索意欲を高めていく。
具体的な取り組み	
項　　目	具体的な内容
（１）子どもが遊びを選び、楽しみ、「面白がれるような」体験ができるようにする。	ア　子どものありのままの姿を受け止め、興味ややりたい遊びが何かを見取り、じっくり取り組める環境をつくる。 イ　運動、音楽、読書など各プロジェクトを中心に、豊かな体験が実践できるよう工夫していく。
（２）子どもの興味や関心を引き出す環境をつくる。	ア　子どもの「やりたい、やってみたい」という気持ちを大切にする。 イ　様々な玩具や教材を準備し、心が躍るような環境設定をする。

重点的に取り組んでいきたい事項－３	子ども一人一人の心情を読み取り、対話する保育園をつくる。
具体的な取り組み	
項　　目	具体的な内容
（１）保育を振り返ながら子ども理解を深める。	ア　「子どもにとってどうなのか」という視点で考え、保育の振り返りを行い、子どもの成長を育んでいく。 イ　園内研修を年３回実施し、学びを保育に活かしていく。
（２）保育者同士が対話を重ね、互いに高め合いながら子どもの育ちを支える。	ア　常に子どもを真ん中において考え、子どもの成長や発達、保育について語り振り返りながら、お互いに学び合う。